

被災72年2026年3・1ビキニデー集会 プログラム

【テーマ】

- ビキニ水爆実験被災72年、被害の実相解明と被害者全員の救済を
- 核兵器の使用・威嚇反対 核兵器の全面禁止・廃絶を
- 非核三原則見直し反対、核兵器禁止条約に署名・批准する日本の実現を
- 大軍拡反対、くらしと福祉を守れ 憲法を活かした平和の準備を
- 軍事ブロック強化反対、非核平和のアジア・太平洋の実現を

【日時・会場・主催・総合司会】

日 時 3月1日(日) 13:00~15:30
会 場 大井川文化会館ミュージコホール
主 催 原水爆禁止世界大会実行委員会
被災72年2026年3・1ビキニデー静岡県実行委員会
総合司会 望月美可 (静岡県生活協同組合連合会)
村松雄二郎・内藤瑠星・松下ゆめ (エバーグリーン静岡)
岩本 悟 (日本平和委員会常任理事)

【プログラム】

13:00 開会

第1部

- ◇ 主催者挨拶 松本潤郎 (静岡県原水爆被害者の会副会長)
- ◇ 来賓挨拶 中野弘道 (焼津市長) ※動画
濱住治郎 (日本原水爆被害者団体協議会事務局長)
- ◇ メッセージ紹介
- ◇ 主催者報告 高草木博 (原水爆禁止世界大会実行委員会運営委員会共同代表)

第2部

- ◇ 静岡のうたごえと焼津中央高校合唱部 「海に生きたあなたよ」、「原爆を許すまじ」
杉村征郎(「ビキニ事件」当時中学生で原水爆禁止署名を集めた)
高校生(エバーグリーン静岡)から「愛吉すずのばら」朗読と報告
- ◇ ビキニ被災者の証言 高知 濱田郁夫(太平洋核被災支援センター共同代表)
マーシャル ※動画予定
- ◇ 特別企画
コーディネーター：平野恵美子(新日本婦人の会副会長)
「戦争か平和か、歴史的岐路にある世界と日本」
一危機を乗り越える展望と運動の役割
特別報告 武本匡弘 (プロダイバー・環境活動家)
鼎談 アン・ライト (アメリカ 退役大佐・元国務省職員) *オンライン
吉良よし子 (日本共産党参議院議員)
イ・テファン (韓国 全国民主労働組合総連盟第一副委員長)
- ◇ 核兵器禁止条約に参加する日本の実現を
・NPT ニューヨーク行動参加者代表の決意 (日本生協連・世界大会実行委員会)
田中美樹 (日本生活協同組合連合会 組織推進本部 社会・地域活動推進部 部長)
上村慶輔 (日本生活協同組合連合会 組織推進本部 社会・地域活動推進部組合員
活動グループ)
嶋田侑飛 (原水爆禁止日本協議会担当常任理事)
- ・「非核日本キャンペーンII」、日本の草の根からの発言
柿本礼子 (新日本婦人の会京都府本部)
- ◇ 「焼津アピール」採択

15:30 閉会 (予定)

<2026年2月26日現在>発言者、発言の順番等変更となる場合があります。